

令和4年度 一般社団法人 鳥取県理学療法士会 定時総会議案書

【 議 事 次 第 】

1. 開会
2. 総会書記任命
3. 会長挨拶
4. 資格審査報告及び総会成立宣言
5. 議事
 - 第1号議案 令和4年度事業報告・決算報告・監査報告の承認を求める件
 - 総括事業報告 p.3-4
 - 会長行動記録 p.5-6
 - 事業経過報告 p.7-9
 - 一般会計収支決算書 p.10
 - 正味財産増減計算書 p.11
 - 貸借対照表 p.12
 - 監査報告 p.13
 - 第2号議案 令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認を求める件
 - 総括事業計画（案） p.15
 - 事業計画（案） p.16-18
 - 事業計画日程一覧（案） p.19
 - 一般会計収支予算書（案） p.20
6. その他
7. 役員改選
8. 閉会

第1号議案

令和4年度事業報告・決算報告・監査報告の承認を求める件

令和4年度 総括事業報告

一般社団法人 鳥取県理学療法士会 会長 三谷管雄

ここ近年同様のコロナ禍での士会活動を実践してきた令和4年度でした。感染症者は過去最多を更新し、多くの士会員が罹患されたと報告を受けております。遅ればせながらお見舞い申し上げます。また県内の理学療法を提供している病院や事業所でも危機的な状態に陥ったところもあったようですが、万全かつ適切な対処で感染拡大を乗り切られたとの報告も多くを受けております。謹んで労いを申し上げます。さて士会活動では万全の感染予防策を取りながら第21回鳥取県理学療法学会大会や実技を取り入れた対面研修会等、昨年度以上の対面式の事業が開催できました。また令和6年度に鳥取県で開催予定の中国ブロック理学療法士学会、士会50周年記念事業を前にイメージキャラクター「とりピティ」が誕生しました。偏に士会員の皆様のご理解ご協力、企画運営された役員の皆様の尽力の賜物です。コロナ禍への適応が進化したと理解し、次年度はさらなる進化を遂げたいと考えております。引き続きご協力の方よろしく申し上げます。以下、令和4年度の重点事業計画として挙げた項目に関して報告いたします。

1. 理学療法士の質の向上

新生涯学習制度の啓発：新制度が始まり県下各施設でも各種研修会や症例報告会は開催されていますが、施設間の格差が多く、新制度の周知が図られていないことを示しており、次年度も周知を図る方策をお示しし実践したいと思っております。

診療報酬改正後の施設間情報共有：保険部を中心に概ね出来ていたとは思いますが、次期に迫っている三大同時改定に向け粛々と進めてまいります。

小規模な症例検討会の開催サポート：一部ではサポート対応ができていましたが、全県区として考えると不十分でした。

「女性理学療法士の会」の活動促進：次年度持ち越し課題

障がい者理学療法委員会の発足：次年度小児リハ委員会と協同し事業展開予定

2. 鳥取県理学療法連盟との連携強化

7月の参院選の結果と前回参院選の組織代表者の繰り上げ当選は既知の通りです。いずれにせよ職能代表を国政に送り出す必要性をご教授いただくべき政策勉強会を積極的に開催し、士会の出来ない選挙活動を献身的に行っていただきました。この場を借りて深く御礼申し上げます。また政策勉強会の中で士会側が示した「学校保健分野への理学療法士の参入に関する要望」は自民党県連を通して県教育委員会へ届けていただきました。残念ながら県の学校保健員会への出席は成しえませんでした。ある高校での学校保健委員会に理学療法士が招聘されるという「小さな一歩を踏み出す」ことに繋がり、理学療法士の職能を維持拡大するには連盟－士会の両輪が必要であることを再認識いたしました。

3. 県内における予防理学療法の充実と啓発

米子市ではフレイル対策課が設置され、後期高齢者広域連合の一体化事業で理学療法士の名前が挙がっております。また前述の学校保健分野でも触れましたが、これらは今年度のみならずこれまでの会員の皆様の実績が政策に大きく影響しているものと理解しております。多職種との協同部分と競争部分がありますが、全県下で「理学療法で予防」が広がるよう、各種予防事業に参加できる士会員の拡大とブラッシュアップに努めたいと思います。

4. 県内起業理学療法士の実態把握

急増というレベルではありませんが、介護保険下での起業のみならず保険外での起業されている理学療法士も増えてきております。多くが「様々な予防理学療法」を中心に提供されていると理解しておりますが、実態把握の目的は、会員である起業者を守り、更には県内での職域拡大につなげることです。今後はこれまで以上に起業会員に士会運営に携わっていただき、役員一同勉強させていただきたいと考えています。

5. 事務局機能の充実ならびに Web 環境の整備

コロナ禍への適応で最も進化したのは事務局機能ではありますが、その一方で事務局長に過度な負担がかかっていることも事実です。今年度、事務局員を雇用出来なかったのが強く影響しており、深く反省しております。また計画で挙げておりました IT 対策委員会は委員長も決まり設置に至りました。実働もしておりますが本格稼働は次年度からになります。

その他では、近年の懸案事項でありました管理者間の情報交換会を年度末に開催することが出来ました。アンケートの回答のみならず、多くの参加を賜りましたことをこの場を借りて深く御礼申し上げます。

以上、事業計画の振り返りでしたが、総じて、今年度予算と決算から全体を振り返ると、コロナ禍での適応進化として各種会議や事業の効率化が図られている一方で、休会者増加や入会者の減少傾向が進んでいることを明確に認識いたしました。これを真摯に受け止め、「鳥取県理学療法士会がどうあるべきか」という命題を、役員のみならず会員皆様と考えていきたいと思っております。何卒よろしく願いいたします。

文末となりますが、令和4年度の鳥取県理学療法士会運営にご理解を賜り、この場を借りて深く感謝を申し上げます。

令和4年度 会長行動記録

日程	用務	用務地
4月	26日 選挙対策説明会	web 参加
	28日 倉吉市上小鴨地区地域包括支援センター講演会	倉吉
5月	11日 政策勉強会	web 参加
	15日 (一社)鳥取県理学療法士会定時総会	倉吉(未来中心)
	15日 (一社)鳥取県理学療法士会 令和4年度第1回理事会	web 参加
	24日 選挙対策会議	web 参加
6月	5日 (公社)日本理学療法士協会第51回定時総会(事前書面決裁ライブ配信)	web 参加
	16日 (一社)鳥取県理学療法士会 令和4年度第2回理事会	web 参加
	17日 YMCA 米子医療福祉専門学校カリキュラム検討委員会	米子
	24日 令和4年度 春季定例会	倉吉(未来中心)
	24日 半田連盟会長 WEB 意見交換会	web 参加
7月	5日 中国ブロック意見交換会	web 参加
	6日 広島県理学療法士連盟催 個人演説会	web 参加
	9日 鳥取 JRAT 運営委員会	web 参加
	28日 臨床実習指導者講習会打ち合わせ	web 参加
	30日 臨床実習指導者講習会	web 参加
8月	1日 第36回全国健康福祉祭(ねんりんピック)鳥取設立総会	web 参加
	3日 士会3役会	web 参加
	5日 (一社)鳥取県理学療法士会 令和4年度第3回理事会	web 参加
	17日 新入会会員向け新生涯学習制度説明会	web 参加
9月	1日 健康教育 LHR(鳥取商業高校)	鳥取
	1日 政策勉強会	web 参加
	2日 士会学術局教育部生涯学習説明会	web 参加
	6日 第1回中国ブロック理学療法士会理事会	web 参加
	12日 士会3役会	web 参加
	13日 YMCA 米子医療福祉専門学校カリキュラム検討委員会	米子
10月	1日 元町病院リハビリテーションセンター竣工式	境港
	9日 (公社)日本理学療法士協会組織運営協議会	web 参加
	13日 臨床実習指導者講習会打ち合わせ	web 参加
	15日 臨床実習指導者講習会(オンライン)	web 参加
	29日 鳥根県理学療法士会 50周年記念式典	出雲
	30日 JPTA 斎藤会長懇話会	倉吉
11月	1日 鳥取県理学療法士会 50周年記念式典企画委員会	米子
	9日 (一社)鳥取県理学療法士会 令和4年度第4回理事会	web 参加
	13日 第21回鳥取県理学療法士学術大会	倉吉
	24日 鳥取商業高校学校保健委員会	鳥取

	25日	(一社)鳥取県理学療法士会 令和4年度 秋季定例会	web 参加
12月	15日	JPTA 齊藤会長企画 勉強会	web 参加
	20日	中部地区脳卒中連携パス連絡協議会	web 参加
	20日	JPTA 事務局意見交換会	web 参加
1月	13日	日本理学療法士協会意見交換会	web 参加
	14日	山口県理学療法士会 50周年記念式典	山口
	19日	JRAT 鳥取 理事会	web 参加
2月	3日	政策情報交換会	web 参加
	6日	政策勉強会	web 参加
	17日	(一社)鳥取県理学療法士会 令和4年度第5回理事会	倉吉
	25日	鳥取県体育協会スポーツトレーナー講習会	倉吉
	25日	日本理学療法士連盟研修会「理学療法の未来を語る会」	web 参加
	27日	第2回中国ブロック理学療法士会理事会	web 参加
	28日	学会運営における情報交換会	web 参加
3月	7日	令和4年度 YMCA 米子医療福祉専門学校卒業式出席	米子
	13日	リハ3 職種、後期高齢者広域連合との話し合い	湯梨浜町
	13日	鳥取県理学療法士会管理者交流会	web 参加
	14日	中国ブロック理学療法士学会準備委員会	web 参加
	16日	中部地区脳卒中連携パス連絡協議会・しよいやの会	web 参加
4月	1日	令和5年度 YMCA 米子医療福祉専門学校入学式出席	米子
	8日	鳥取県理学療法士会決算会・監査会・予算会	倉吉(未来中心)
	9日	(公社)日本理学療法士協会組織運営協議会	web 参加
	21日	(一社)鳥取県理学療法士会 令和4年度臨時理事会	web 参加

令和4年度 事業経過報告

【学 術 局】

【学会部】

- 1) 第21回鳥取県理学療法学会の準備、開催
 日時：2022年（令和4年）11月13日 9:50～17:55
 場所：鳥取県立倉吉未来中心セミナー室 3、4、5
 （会場からのLive配信あり）
 テーマ：「共に学び、共に成長する
 ～チームが成長していくためのキーマンになる～」
 学会長：安住 慎太郎（さとに田園クリニック）
 実行委員長：澤田 誠（鳥取医療センター）
 参加者：当日参加 403名（PT288名、学生 114名、ST1名）

- 2) 第22回鳥取県理学療法学会の準備

- 3) 学会運営における情報交換会

日時：2023年2月28日 19:00～20:30
 講師：野口瑛一先生（島根大学医学部附属病院）
 内容：島根県士会の運営状況について
 学会運営の情報交換
 参加者：20名

【研修部】

- 1) （新規事業）2022年度会員向け無料セミナー
 日時：2022年7月10日（土）9時～12時
 テーマ：医療者だからこそ知っておきたい
 「妊娠中のからだの変化」
 講師：よしかた産婦人科 山崎愛美先生
 会場：オンライン
 受講費：今年度在会中、休会中でも来年度復会予定の方は無料
 参加者：36名（男性7名、女性29名）（休会者1名）
- 2) 2022年度 第1回 鳥取県理学療法士会研修会
 日時：2022年6月19日（日）9:30～12:30
 テーマ：「中枢神経疾患に対する立位バランスと
 歩行の評価と介入」
 講師：甲斐リハビリテーションクリニック
 副院長 北山 哲也先生
 受講費：1000円
 参加者：145名（申込者159名）

- 3) 2022年度 第2回鳥取県理学療法士会研修会

日時：2023年2月4・5日
 会場：YMCA 米子医療福祉専門学校
 テーマ：「腰痛に対する評価と理学療法（実技編）」

講師：赤坂 清和先生（埼玉医科大学）

受講費：4000円（会員外10000円）

参加者：15名（申込者17名）

- 4) 2022年度第3回鳥取県理学療法士会研修会

日時：2023年2月26日

会場：オンライン

テーマ：「慢性疼痛のメカニズムと評価・治療

～変形性膝関節症の痛みに対する理学療法～」

講師：福岡整形外科病院 田中創先生

受講費：1,000円（県外会員2,000円）

定員：200名（申込者178名：鳥取42名、県外136名）

【教育部】

- 1) 登録理学療法士研修制度（前期・後期研修）
 協会e-ラーニングを軸に受講。
 Zoomで新生涯学習制度について研修会を実施。
- 2) 芯生涯学習制度説明会（オンライン）
 日時：2022年9月2日（金）19:00～20:00
- 3) 新生涯学習制度説明動画配信
- 4) 士会承認研修会・症例検討会の規定策定。
 会員向け情報の発信
- 5) 会員からの各種問い合わせ、対応
 協会、他士会との情報交換

【社 会 局】

【公益事業部】

- 1) 理学療法週間イベント（代替事業）
 啓発活動
 ・鳥取県理学療法士会公式キャラクター&ロゴマーク作成
 ・県士会HP、日本海新聞にてキャラクター愛称の募集
- 2) 学校保健・特別支援教育推進事業
 内容：理学療法士による運動器健診、運動機能向上プログラムの実施、ネットワーク構築など
 モデル校：米子市立和田小学校
 実施回数：全6回

【スポーツ支援部】

- 1) 全国高等学校野球選手権鳥取県大会メディカルサポート
 場所：ヤマタスポーツパーク

日時:2022.7.9~2022.7.27

活動内容:救急対応、試合前テーピング、試合後ケア等

活動スタッフ数:約 45 名

2) 第 41 回 U15 全国選抜ジュニアテニス選手権大会

場所:ヤマタスポーツパーク(テニスコート)

日時:2021年8月8日(火)~11日(金)

活動スタッフ数:6名

3) 令和4年度秋季鳥取県高等学校野球大会

西部会場:米子市民球場

中部会場:倉吉市宮野球場

日時:9月17日~10月1日(全5日)

活動スタッフ数:9名

4) 2022 米子 RC カップポッチャ大会

場所:米子産業体育館

日時:11月5日・6日

活動内容:会場準備、審判、コンディショニングルーム

活動スタッフ数:8名

【保険部】

1) 診療報酬・介護報酬意見交換会(2部開催)

日時:2022年6月18日 10:00~12:00

会場:オンライン開催予定

参加人数:23人

(※両分野:12人、診療分野:7人、介護分野:4人)

2) 鳥取県医師会へのパブリックコメント提出

※2022年11月に鳥取県医師会へ提出

i) 意見交換会情報を基に作成(※以前提出した内容は割愛)

・急性期での脳血管疾患等リハビリテーション料について

・標準的算定日数を超える場合の点数について

・地域包括ケア病棟の包括範囲について

ii) 会員へのアンケート内容

3) 質問対応・返戻状況の確認

4) 令和6年度報酬改定に係る要望等の在り方検討会

【職能部】

1) ブロック別ネットワーク交流会→中止

2) 管理者ネットワーク研修会→中止

3) 協会指定管理者(初級)研修会→中止

4) 管理者情報交換会

日時:2023年3月13日(月) 19時~

開催方法:オンライン

参加者:45名

【【地域包括ケアシステム推進部】】

1) 準備委員会(年5回 毎回5名程度参加) オンライン開催

2) 全県ブラッシュアップ研修会

日時:12月18日(日)9:30~12:30 オンライン開催

テーマ:「ウィズコロナ時代におけるフレイル予防・介護予防について」

講師:山田実先生(筑波大学人間系教授)

参加者:34名

3) 東部地区ブラッシュアップ研修会

テーマ:『社会的フレイルの現状から療法士に期待すること』

講師:石川県理学療法士会 社会事業局 業務推進部 副部長

石田修也先生

鳥取市中央包括支援センター 認知症地域支援推進員

金谷佳寿子先生

鳥取市中央包括支援センター 保健師

長尾真弓先生

日時:令和5年1月26日(木)19時~20時30分

参加人数:28名

4) 西部地区ブラッシュアップ研修会

テーマ:『画像・イラストの使い方~キャラクターの活用による地域との繋がり~』

講師:介護老人保健施設あやめ 福山真樹先生

日時:令和5年1月31日(火)19時~20時30分

参加人数:9名

5) 中部地区ブラッシュアップ研修会

テーマ:『リハビリテーション専門職が地域を繋ぐ』

講師:江府町 SDGs 地域プロジェクトマネージャー

光島宏美先生

老人保健施設セラトピア 藤田恵子先生

デイサービス そらいろ 渡辺陽介先生

日時:令和5年2月10日(金)19時~20時30分

参加人数:11名

6) 鳥取県リハビリテーション専門職連絡協議会運営協力

・市町村における講師及び会議への派遣者推薦等

【 事 務 局 】

【総務広報部】

1) 各種会議の開催(総会、定例会(春季・秋季)、理事会6回)

2) 各種会議の記録及び議事録作成

3) 各種公文書・連絡文書作成発送

4) 各種問い合わせ、依頼対応

- 5) 会員管理（入退会・各種割引・休会・復会）
- 6) 鳥取県理学療法士会メール運用 No1～No62 配信
- 7) 県士会ウェブサイト管理運営
ホームページ掲載 52 件
- 8) オンライン対応の環境整備
- 9) その他

【財務部】

- 1) 令和4年度会費の振り込み確認
- 2) 会員数と振り込み総額の確認
- 3) 令和4年度の予算執行
- 4) 令和4年度会計決算書作成、及び、令和5年度予算案作成
- 5) その他

【団体協力部】

- 1) 鳥取県リハビリテーション専門職連絡協議会運営協力
(地域リハ支援活動のコロナ対応、市町村事業協力)
- 2) 訪問リハ振興財団への協力（実務者研修会の開催※）
- 3) その他団体からの協力要請に対応
(協力事業について県士会内での情報共有)

※鳥取県地域医療介護総合確保基金にて実施予定

【各種委員会】

【選挙管理委員会】

- 1) 令和5年度役員選挙準備、運営

【50周年記念事業委員会】

- 1) 会長、委員長情報交換

【中国ブロック理学療法士学会準備委員会】

- 1) 3 役会議（大会長、副大会長、運営委員長）
12月27日、1月27日、3月4日
- 2) 組織図の作成、各部署の仕事内容の検討
立候補届の作成、学会企画の検討 など
- 3) 役員会議 3月14日 19:00～20:30
(大会長、副学会長、運営委員長、その他役員)

【小児リハビリテーション委員会】

- 1) 委員会開催 年2回

- 2) 小児リハビリテーションセミナー ①

日 時：2022年10月2日

会 場：オンライン（ZOOM）

テーマ：「子ども達の生活支援を考える」

講 師：黒川洋明先生（島田療育センターはちおうじ）

- 3) 小児リハビリテーションセミナー ②

日 時：2022年12月3日～12月31日

会 場：オンライン（オンデマンド型）

テーマ：「障害児者へのできるを見つける ICT 支援」

講 師：引地晶久先生（できわかクリエイターズ代表）

【糖尿病委員会】

- 1) 鳥取県糖尿病療養指導者育成講習会への講師派遣(12月)
- 2) 糖尿病対策事業に関する情報交換会出席(web)

日 時：2022年9月3日

※第8回日本糖尿病理学療法学会学術大会時

【障がい者理学療法委員会】

- 1) 組織・分掌の検討

【IT対策委員会】

- 1) 組織作り 委員長 大森隆生（YMCA 米子医療福祉専門学校）
- 2) 士会ホームページ修正
- 3) 士会SNSの立ち上げ準備

【業務委託事業】

【鳥取県理学療法士連盟委託事業】

- 1) 研修会
日 時：2022年年3月14日～4月10日
内 容：診療報酬改定研修会 オンデマンド
- 2) 小川克巳参議院議員関連
内 容：総会時にオンラインでの意見交換会
参議院選挙に関する一連の選挙活動実施
- 3) 鳥取県自民党関連
内 容：県内参院選応援活動
- 4) 連盟・士会政策勉強会
日 時：5月11日・9月1日・2月6日 開催
- 5) 県政への要望書提出
『学校保健委員会メンバーに理学療法士参入』

令和4年度 一般会計収支決算書

収入の部

項目	令和4年度予算	令和4年度決算	差額	内訳
会費	6,360,000	6,218,000	142,000	8,000円×763人 4,000円(新入会)×25名 2,000円(育休割引)×7名
士会援助金	1,578,000	1,848,000	▲ 270,000	士会援助金1,500,000円+100円×768人 生涯学習制度に関する援助金200,000円+2,000円×35人
事業収入	670,000	1,189,885	▲ 519,885	学会部475,752 研修部(第1回159名277,818 第2回14名61,725、第3回188名311,844) 地域包括ケア 48,500 外部研修14,246
雑収入	825,000	945,007	▲ 120,007	高野連230,000 県子ども発達支援課189,000 HP掲載依頼4,000 グインズ健康安全運転講座50,108 臨床 実習指導者講習会関連466,000 預金利息129、謝金返金5,770
助成金	500,000	306,000	194,000	令和4年度鳥取県医療介護総合確保基金(介護分)306,000
合計	9,933,000	10,506,892	▲ 573,892	

支出の部

項目	令和4年度予算	令和4年度決算	差額	内訳
学術局費	1,700,000	1,506,242	193,758	
学会部費	700,000	741,287	▲ 41,287	第21回鳥取県理学療法士学会運営、学会運営における情報交換会、WEBカメラ・三脚購入他
研修部費	800,000	581,772	218,228	第1回、第2回、第3回鳥取県理学療法士会研修会運営
教育部費	200,000	183,183	16,817	新生涯学習制度説明会運営
社会局費	2,600,000	1,954,536	645,464	
公益事業部費	600,000	306,422	293,578	公式ロゴ・キャラクター作成、和田小学校運動機能向上プログラム、ダイハツ工業健康安全運転講座
スポーツ支援部費	800,000	754,570	45,430	高校野球メディカルサポート事業、2022米子ロータリークラブボッチャ大会サポート、ブロック別サポート備品 購入他
職能部費	150,000	15,000	135,000	管理者情報交換会(オンライン)
保険部費	150,000	45,000	105,000	部会、診療報酬・介護報酬意見交換会
地域包括ケア推進部費	900,000	833,544	66,456	※助成金(鳥取県医療介護総合確保基金306,000円+研修会収入48,500円+自主財源856円にて運用) PC2台購入(社会局備品)
事務局費	2,520,000	1,902,670	617,330	
総務広報部費	900,000	534,885	365,115	各種会議開催(賃借料26,520円、会議費7,814円)、通信費142,996円 事務用品費142,337円事務局用プリンタ1台購入)手数料2,310円、接待交際費97,123円、クオカード作成 115,400円
団体協力部費	100,000	90,605	9,395	POST協力費(100円@780名) 鳥取IRAT設立記念講演協力費12,000円
財務部費	20,000	0	20,000	
事務所管理費	600,000	592,105	7,895	事務所家賃204,000円、水道光熱費(電話インターネット85,743円、IB利用料39,600円)、通信費(Google サービス使用料11,975円、Zoom使用料238,920円、さくらサーバー7,852円) 諸会費 3,135円、手数料880円
役員行動費	800,000	685,075	114,925	協会主催会議、研修会、理事会への出席、鳥根県・山口県50周年式典参加他
その他法人運営費	100,000	0	100,000	
委員会費	590,000	482,695	107,305	
選挙管理委員会費	10,000	0	10,000	
50周年記念事業委員会費	30,000	0	30,000	
中国ブロック学会委員会費	100,000	120,000	▲ 20,000	第35回学会視察(オンライン)、第37回中国ブロック学会準備委員会5回
糖尿病委員会費	50,000	3,000	47,000	糖尿病事業に関する意見交換会参加(オンライン)
小児リハ委員会費	250,000	359,695	▲ 109,695	小児リハビリテーションシンポジウム代替事業 (小児リハビリテーションセミナー2回)、PC購入
障がい者理学療法委員会	50,000	0	50,000	
IT対策委員会	100,000	0	100,000	
人件費	1,230,000	186,238	1,043,762	
給与手当・雑給	1,200,000	168,693	1,031,307	臨時職員給与157,293円(通勤手当込み) 源泉所得税11,400円
法定福利費	30,000	17,545	12,455	臨時職員労働保険料
中国ブロック学会積立金	390,000	390,000	0	500円×780人分積立
税務関係費	81,000	81,000	0	法人税(県税21,000円、市税60,000円)
業務委託費	500,000	500,000	0	業務委託費(鳥取県理学療法士連盟)500,000円
予備費	322,000	555,287	▲ 233,287	臨床実習指導者講習会講師謝金(源泉含む)466,000円、スポーツ医学研究会参加費15,867円、アン ケート協力金(4,000円×4名)、寄付金(理学療法の未来を考える会参加費40,000円)、振込手数料17,420 円他
合計	9,933,000	7,558,668	2,374,332	

前期繰越収支差額 **9,893,939** 預金繰越**9,893,939** 現金繰越**0**

前期未計上収支 **0**

当期総収入額 **10,506,892**

当期総支出額 **7,558,668**

当期収支差額 **2,948,224**

当期末払金 **0**

次期繰越収支差額 **12,842,163** 預金繰越**※13,232,163** 現金繰越**0**

令和5年度会費他送金 **4,987,974** (3月31日入金済)

期末残高 **17,830,137** 預金繰越**※ 18,220,137** 現金繰越**0** ※預金繰越には中国ブロック学会積立金含む

令和4年度 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
1 経常増減の部			
(1) 経常収支			
① 正会員会費収入	6,218,000	6,210,000	8,000
② 研修会収入	1,189,885	546,088	643,797
③ 本部補助金収入	1,848,000	1,576,800	271,200
④ 寄付金収入	0	0	0
⑤ 雑収入	945,007	1,398,682	-453,675
⑥ 助成金収入	306,000	283,000	23,000
経常収益計	10,506,892	10,014,570	492,322
(2) 経常費用			0
① 学術局費	1,506,242	1,261,879	244,363
② 社会局費	1,648,536	1,249,229	399,307
③ 事務局費	1,902,670	1,805,913	96,757
④ 委員会費	482,695	183,105	299,590
④ 人件費	186,238	1,223,428	-1,037,190
⑤ その他管理費	1,526,287	1,931,132	-404,845
⑥ 助成金事業費	306,000	283,000	23,000
経常費用計	7,558,668	7,937,686	-379,018
当期経常増減額	2,948,224	2,076,884	871,340
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
前期損益修正益	4,987,974	4,594,246	393,728
経常外収益計	4,987,974	4,594,246	393,728
(2) 経常外費用			0
創立費償却	0	0	0
前期損益修正損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	4,987,974	4,594,246	393,728
当期一般正味財産増減額	7,936,198	6,671,130	1,265,068
一般正味財産期首残高	9,893,939	7,433,055	2,460,884
一般正味財産期末残高	17,830,137	14,104,185	3,725,952

令和4年度 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	18,220,137	14,488,185	3,731,952
未収入金	0	0	0
流動資産合計	18,220,137	14,488,185	3,731,952
2 固定資産			-
有形固定資産	0	0	-
固定資産合計	0	0	-
3 繰延資産			-
創立費	0	0	-
繰延資産合計	0	0	-
4 その他資産			-
保証金・敷金	0	0	-
その他資産合計	0	0	-
資産合計	18,220,137	14,488,185	3,731,952
II 負債の部			-
1 流動負債			-
未払金	0	0	-
預り金	0	0	-
仮受金	0	0	-
借入金	0	0	-
流動負債合計	0	0	-
2 固定負債			-
固定負債合計	0	0	-
負債合計	0	0	-
III 正味財産の部			-
一般正味財産			-
一般正味財産期首残高	9,893,939	7,433,055	2,460,884
当期経常増減額	2,948,224	2,076,884	871,340
正味財産合計	18,220,137	14,488,185	3,731,952
負債及び正味財産合計	18,220,137	14,488,185	3,731,952

令和4年度 監査報告

一般社団法人鳥取県理学療法士会定款第27条第1項の規定に基づき、令和4年度一般社団法人鳥取県理学療法士会の業務および会計監査結果を下記のとおり報告いたします。

記

1. 監査結果

- 1) 2022年度もコロナ禍での1年であったが、徐々に対面での活動も増え、各部とも事業計画に基づき執行されていたことを認める。
- 2) 決算報告書・証拠書類は適正に管理運営されていたものと認める。

2. 監査考察および指導

1) 業務監査

- (ア) 休会・退会者が年々増えている状況を鑑み、魅力ある組織づくり・事業運営・啓発活動に取り組まれることを望む。同時に休会者が増える原因を分析し、対策を講じるよう求める。
- (イ) 事務処理・会計処理など事務局機能が膨大化し、事務局長の負担が大きくなっている。事務局員を早急に配置し業務の軽減を図ることを求める
- (ウ) コロナ禍以降、各種事業のオンライン化で支出が抑制されていることは理解できるが事業の執行具合に比べ繰り越しが多くなっている。コロナが落ち着いたとしても今後も各種事業のオンライン化は進むことが予想されることから会費の見直しをしてはどうか。
- (エ) 各種関連団体および行政機関等との連携は引き続き強化を望む。

2) 会計監査

- (ア) 会計処理に関しては問題なく行われていた
- (イ) 年々会員は増加しているが、会費収入自体は伸び悩んでいる。財政基盤の安定化は必要不可欠であり会費額の見直しを検討する一方で、引き続き公的補助金の活用などにも積極的に取り組まれることを望む


以上

令和5年4月8日

一般社団法人鳥取県法士会

監事 大寺 弥 

監事 大森 太郎 

監事 山根 隆治 

第2号議案

令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）の
承認を求める件

令和5年度 総括事業計画（案）

一般社団法人 鳥取県理学療法士会 会長 三谷 管雄

コロナ禍での士会活動の中でも対面式のイベントが一部ではありましたが再開された令和4年度でした。本年度は2類から5類へ変わることで対面形式のイベントが更に増える見込みですが、引き続き感染予防に留意しながら必要なプログラムを企画しつつ、ここ数年で培ったweb参加によるメリットも取り入れて、多くの士会員が参加しやすいプログラムを提供していきたいと考えております。ご協力くださいませ。

以下、令和5年度の重点事業計画をお示し致します。

1. 理学療法士の質の向上

- ・新生涯学習制度の啓発：個人レベルのみならず施設単位での啓発
- ・三大改定を前にした厚労省と協会情報の提示
- ・「女性理学療法士の会」の組織づくり

2. 鳥取県理学療法連盟との連携強化

3. 県内における予防理学療法の実態把握と情報提示

4. 第14労働災害防止計画の改正における県内展開での基盤づくり

5. 事務局機能の充実ならびにWeb環境の整備

- ・事務局作業の効率化

6. 次年度に向けての県士会費の見直し

上記6つの重点課題を挙げさせていただきました。すべての計画が遂行されるためには、世代を超えて、出来るだけの多くの士会員の皆様の参画が必要です。「会員による、会員そして県民のための鳥取県理学療法士会」を実践していくためにご尽力を賜りたいと思います。

末尾となりましたが、士会員の皆様の災い無く、充実した1年となることを祈念いたします。何卒、御理解御協力の方をよろしくお願いいたします。

令和5年度 事業計画（案）

※令和5年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の事業が延期、中止となる可能性があります。

【学 術 局】

【学会部】

1) 第22回鳥取県理学療法学会の企画、準備

日時：2023年12月3日（予定）

場所：倉吉未来中心（予定）

学会長：大丸利沙（三朝温泉病院）

実行委員長：秋田朋子（大山リハビリテーション病院）

テーマ「ウィメンズヘルス理学療法の可能性

～女性の健康を守るための新しい視点～

『特別講演』

テーマ…理学療法士のためのキャリアデザイン

演者…荒木智子先生（確定）

（大阪行岡医療大学 医療学部 理学療法学科助教）

『教育講演』

テーマ…女性の特性を知る

演者…平元奈津子先生（確定）

（広島国際大学 総合リハビリテーション学部

理学療法専攻 講師）

その他：共催セミナー、一般演題など

2) 第23回鳥取県理学療法学会の企画

→第37回中国ブロック理学療法学会との合同開催で検討

【研修部】

1) 2023年度会員向け無料セミナー

日 時：調整中

テーマ：医療者だからこそ知っておきたい

「産前産後のからだの変化」

講 師：三朝温泉病院 大丸利沙

会 場：オンライン

受講費：今年度在会中、休会中でも来年度復会予定の方は無料

定員：30名

2) 2023年度 第1-3回 鳥取県理学療法士会研修会

日 時・テーマ： 内部障害・運動器・中枢神経系で現在検討中

会 場：オンライン予定

受講費：鳥取県士会 会員は1000円

【教育部】

1) 登録理学療法士研修制度（前期・後期研修）

協会e-ラーニングを軸に受講。

2) 士会主催症例検討会

2023年8月、2024年2月に開催予定

3) 新生涯学習制度関連

施設会員代表者及び実地研修指導者への講習会

会員向け情報の発信

士会承認研修会・士会承認症例検討会の普及

会員からの各種問い合わせ、対応

協会、他士会との情報交換 等

【社 会 局】

【公益事業部】

1) 理学療法週間イベント

日 時：2023年7月17日（月）

会 場：未定

内 容：理学療法の啓発活動

2) 理学療法啓発活動

■ピブス、オリジナルグッズの作成

■事業所イベントの把握と参加

（運動機能テストの実施、理学療法ハンドブックの配布など）

3) 学校保健・特別支援教育推進事業

内 容：理学療法士による運動器健診、運動機能向上プログラムの実施、ネットワーク構築など

4) ダイハツ健康安全運転講座

日 時：令和5年6月22日 13時～

場 所：鳥取ダイハツ米子店

※秋には東部でも開催予定

【スポーツ支援部】

1) 全国高等学校野球選手権鳥取県大会メディカルサポート

日 時：未定

場 所：米子市民球場

内 容：救急対応、試合前テーピング対応、試合後ケア等

- 2) 第42回U15全国選抜ジュニアテニス選手権大会
 日 時：未定
 内 容：トレーナー活動
- 3) 令和5年度秋季鳥取県高等学校野球大会
 日 時：未定
 場 所：未定（例年2会場開催）
- 4) 米子ロータリークラブポッチャ大会
 日 時：2023年7月8日（日）
 場 所：鳥取県立武道館
 内 容：大会サポート、トレーナー等

- 日 時：2023年10月（予定）
 会 場：（未定）
- 4) ブロック別ブラッシュアップ研修会
 東・中・西部地区で各1回開催
 日 時：2023年11～2024年1月（予定）
 会 場：（未定）
- 5) 鳥取県リハビリテーション専門職連絡協議会運営協力
 ・市町村における講師及び会議への派遣者推薦等
- 6) その他
- ※鳥取県地域医療介護総合確保基金にて実施予定

【保険部】

- 1) 診療報酬・介護報酬意見交換会（2部開催）
 日 時：2023年7月頃（予定）
 会 場：未定
- 2) 鳥取県医師会へのパブリックコメント提出
 ※11月頃に提出予定
- 3) 令和6年度報酬改定に係る情報収集
- 4) 質問対応・返戻状況の確認
- 5) 会員からの意見・情報収集フォーム導入
 (LINE WORKS) ※別添資料あり

【職能部】

- 1) ブロック別ネットワーク交流会
 日 時：未定
 会 場：未定（オンライン併用）
- 2) 管理者ネットワーク研修会
 内 容：人材育成
 日 時：未定
 会 場：未定
- 3) 協会指定管理者（初級）研修会
 日 時：未定
 会 場：未定
- 4) その他

【地域包括ケアシステム推進部】

- 1) 研修準備委員会（年10回 各回5名程度参加）
- 2) 地域ケア会議推進リーダー・介護予防推進リーダー導入研修会
 各1回開催
 日 時：2023年9月（予定）
 会 場：（未定）
- 3) 全県ブラッシュアップ研修会

【 事 務 局 】

【総務広報部】

- 1) 各種会議の開催（総会、定例会、組織運営協議会、理事会）
- 2) 各種会議の記録及び議事録作成
- 3) 各種公文書・連絡文書作成発送
- 4) 各種問い合わせ、依頼対応
- 5) 会員管理（入退会・各種割引・休会・復会）
- 6) 鳥取県理学療法士会メール運用
- 7) 県士会ウェブサイト管理運営
- 8) オンライン対応の環境整備
- 9) 広報に関するアンケート
- 10) その他

【財務部】

- 1) 令和5年度会費の振り込み確認
- 2) 会員数と振り込み総額の確認
- 3) 令和5年度の予算執行
- 4) 令和5年度会計決算書作成、及び、令和6年度予算案作成
- 5) 会計管理システム導入の検討
- 6) その他

【団体協力部】

- 1) 鳥取県リハビリテーション専門職連絡協議会運営協力
 （地域リハ支援活動のコロナ対応、市町村事業協力）
- 2) 訪問リハ振興財団への協力（実務者研修会の開催※）
- 3) 鳥取 JRAT への協力
- 4) その他団体からの協力要請に対応
 （協力事業について県士会内での情報共有）
- ※鳥取県地域医療介護総合確保基金（医療分）にて実施予定

講師：久保田麻紀 先生（株式会社リ・ハピネス）

【 各 種 委 員 会 】

【選挙管理委員会】

- 1) 公社) 日本理学療法士協会選挙管理委員会 会議出席
日 時：(未定)
会 場：(未定、東京)
- 2) 委員会開催 年1回

【50周年記念事業委員会】

- 1) 委員会開催 年5回
- 2) その他

【中国ブロック理学療法士学会準備委員会】

- 1) 第36回中国ブロック理学療法士学会視察
日時：2023年9月2、3日
開場：コジマホールディングス西区民文化センター（広島）
(現地開催のみ)
主催：広島県士会
- 2) 第37回中国ブロック理学療法士学会準備
日時：2024年9月7、8日
会場：米子コンベンションセンターBIGSHIP
主催：鳥取県士会
1～2か月に1回のペースで委員会開催

【糖尿病委員会】

- 1) 委員会開催 年2回
- 2) 鳥取県糖尿病療養指導者育成講習会への講師派遣
- 3) 糖尿病対策事業に関する情報交換会出席
日 時：2023年9月16～17日
※第9回日本糖尿病理学療法学会学術大会時 名古屋開催予定

【障がい児・者福祉委員会】

体制：副委員長として以下2名配置

成瀬健次郎（研修担当）

檜山 耕平（家族会支援担当）

- 1) 委員会開催 年2回
- 2) 日本筋ジストロフィー協会及びピノキオ療育キャンプ協力
日時開催等未定
- 3) 小児リハビリテーションセミナー
日 時：2023年9月
会 場：対面式で実施
テーマ：放課後デイサービスにおける発達支援（仮）

- 4) 障がい児・者リハビリテーションに関わる会員・施設間のネットワーク構築

【IT対策委員会】

- 1) 士会広報活動に関する対策審議（委員会開催）
・ホームページリニューアル、公式 SNS 開設など
- 2) 会員の IT に関する相談窓口の設置

【 業 務 委 託 事 業 】

【鳥取県理学療法士連盟委託事業】

- 1) 研修会① 技術系研修会の開催
日時・内容共に未定
研修会② 国政報告会または意見交換会
日時・内容共に未定
- 2) 鳥取県自民党県連青年局・青年部との意見交換会
日 時：未定
内 容：対面式で実施可能か、オンラインで実施か検討中
- 3) 連盟・士会政策勉強会
日 時：未定 年3～4回開催予定
会 場：未来中心団体事務局
- 4) SNSによる情報発信力強化
- 5) 県政への要望書提出

令和5年度 事業計画日程一覧(案)

西暦	月日	時間	曜日	主催	名称	会場
2023	5月14日	10:00-12:00	日	総務	令和4年度 定時社員総会(土会指定事業)	まなびタウン・対面
	5月14日	12:00-12:30	日	(連盟)	連盟総会	まなびタウン・対面
	5月14日	12:30-13:00	日	総務	令和5年度 新人オリエンテーション	まなびタウン・対面
	5月14日	13:00-15:00	日	総務	第1回理事会	まなびタウン・対面
	6月11日	9:00-15:00	日	協会	第52回総会【代議員】	ベルサール汐留
	6月23日(仮)	19:00-21:00	金	総務	第2回理事会	倉吉未来中心・オンライン
		未定	未定	職能	ブロック別ネットワーク交流会	東・中・西部各地区にて
	7月2日(仮)	10:00-12:00	日	総務	春季定例会	未定
	7月9日		日	スポーツ	米子ロータリークラブポッチャ大会サポート	鳥取県立武道館
	7月17日		日	公益	「理学療法の日」全国一斉イベント	未定
	7月	不定		スポーツ	高校硬式野球鳥取県大会メディカルサポート	
		未定	未定	保険	意見交換会(診療報酬・介護報酬2部開催)	
	7月29-30日		土・日		令和5年度臨床実習指導者講習会①	担当:YMCA
	8月4日(仮)	19:00-21:00	金	総務	第3回理事会	倉吉未来中心
	8月			教育	土会主催症例検討会	
	9月2日		土	(中プロ)	第36回中国ブロック理学療法士学会	広島(西区民文化センター)
	9月3日		日	(中プロ)	第36回中国ブロック理学療法士学会	広島(西区民文化センター)
	9月16-17日		土・日	(糖委)	糖尿病対策事業意見交換会出席【委員長】	名古屋
	9月	未定	未定	地域	地域ケア会議・介護予防推進リーダー導入研修会	
		未定	未定	(小委)	小児リハビリテーションセミナー	
	10月8日	11:00-16:00	日	協会	組織運営協議会【会長】	オンライン又は六本木
	10月14-15日	未定	土・日		令和5年度臨床実習指導者講習会②	担当:鳥取市医療看護専門学校
	10月20日(仮)	18:30-22:00	金	総務	第4回理事会	倉吉未来中心・オンライン
	10月	未定	未定	職能	協会指定管理者(初級)研修	
		未定	未定	地域	地域包括ケア推進リーダーブラッシュアップ研修会(全県)	
	11月12日(仮)	10:00-12:00	日	総務	秋季定例会(土会指定事業)	倉吉未来中心
	11月12日(仮)	10:00-12:00	日	(連盟)	連盟ブース設置	倉吉未来中心
	11月~1月	未定	未定	地域	ブロック別ブラッシュアップ研修会	
	12月3日	10:00-18:00	日	学会	第22回鳥取県理学療法学会大会	倉吉未来中心・セミナールーム
2024	2月16日(仮)	19:00-21:00	金	総務	第5回理事会	倉吉未来中心
	2月			教育	土会主催症例検討会	
	4月6日(仮)	9:00-12:00	土	総務	決算予算会【会長、副会長、事務局長】	倉吉未来中心
	4月6日(仮)	13:00-16:00	土	総務	監査会【会長、事務局長、監事】	倉吉未来中心
	4月6日	13:30-17:00	土	協会	理事会(傍聴)【会長、副会長】	東京
	4月7日	10:00-15:00	日	協会	拡大組織運営協議会【会長、副会長】	東京
	4月上旬	13:00-15:00	日	総務	臨時理事会	倉吉未来中心・オンライン
	5月12日(仮)	10:00-12:00	日	総務	令和5年度 定時社員総会(土会指定事業)	まなびタウンとうはく・対面
	5月12日(仮)	12:00-12:30	日	連盟	連盟総会	まなびタウンとうはく・対面
	5月12日(仮)	12:30-13:00	日	総務	令和6年度 新人オリエンテーション)	まなびタウンとうはく・対面
	学術局	未定	未定	研修	令和5年度 第1回鳥取県理学療法士会研修会	
		未定	未定	研修	令和5年度 第2回鳥取県理学療法士会研修会	
		未定	未定	研修	令和5年度 第3回鳥取県理学療法士会研修会	
		未定	未定	研修	会員向け無料セミナー	
	委員会	未定	未定	障がい委	日本筋ジストロフィー協会鳥取支部療育キャンプ	
		未定	未定	障がい委	ピノキオ療育キャンプ	
		未定	未定	(選管)	公社)日本理学療法士協会選挙管理委員会 会議出席	
	業務委託	未定	未定	(連盟)	県士会委託事業 連盟研修会	

令和5年度 一般会計収支予算書(案)

収入の部

項目	4年度予算	5年度予算	増減	内訳
会費	6,360,000	6,264,000	▲ 96,000	8,000円(中国ブロック学会積立金500円含む)773人分 新入会員4,000円×20名(中国ブロック学会積立金500円含む)
士会援助金	1,578,000	1,577,300	▲ 700	士会援助金1,500,000円+100円×773人
事業収入	670,000	1,100,000	430,000	学会部500,000円 研修部500,000円 教育部0円 スポーツ支援部10,000円 地域包括ケア90,000円
雑収入	825,000	830,000	5,000	高野連230,000円、小児リハ委託事業費200,000円、臨床実習指導者講習会関連費300,000円、ダイハツ健康安全運転講座100,000円
助成金	500,000	500,000	0	地域包括:医療介護総合確保基金(介護分)500,000円
合計	9,933,000	10,271,300	338,300	

支出の部

項目	4年度予算	5年度予算	増減	内訳
学術局費	1,700,000	1,450,000	▲ 250,000	
学会部費	700,000	700,000	0	第22回度鳥取県理学療法学術大会準備・運営、オンライン用備品購入、研究法相談対応
研修部費	800,000	600,000	▲ 200,000	鳥取県理学療法士研修会(東・中・西研修会含む) 会員企画研修会の対応、タブレット購入
教育部費	200,000	150,000	▲ 50,000	生涯学習制度説明会、士会症例検討会・士会承認研修会支援金、
社会局費	2,600,000	2,200,000	▲ 400,000	
公益事業部費	600,000	500,000	▲ 100,000	公益事業、ダイハツ健康安全運転講座、学校保健事業、理学療法の日フェア、ピブス作成他
スポーツ支援部費	800,000	800,000	0	スポーツ支援活動 硬式高校野球メディカルサポート
職能部費	150,000	100,000	▲ 50,000	事業運営支援活動 職能研修会開催
保険部費	150,000	100,000	▲ 50,000	診療報酬情報交換会
地域包括ケア推進部	900,000	700,000	▲ 200,000	地域包括ケア推進リーダー研修会運営、地域包括ケア人材育成事業
事務局費	2,520,000	2,420,000	▲ 100,000	
総務広報部費	900,000	800,000	▲ 100,000	会議、事務局運営等、ホームページ管理費、WEB会議関連費、広報関連アンケート
団体協力部費	100,000	150,000	50,000	POST協力費 訪問リハビリ実務者研修、鳥取JRAT関連活動費
財務部費	20,000	20,000	0	会計処理
事務所管理費	600,000	600,000	0	事務所家賃 水道光熱費 電話インターネット Zoom使用料他
役員行動費	800,000	800,000	0	
その他法人運営費	100,000	50,000	▲ 50,000	登記変更手数料
委員会	590,000	1,460,000	870,000	
選挙管理委員会	10,000	10,000	0	委員会開催1回
50周年記念事業委員会	30,000	100,000	70,000	委員会開催5回、事前準備
中国ブロック学会委員会	100,000	500,000	400,000	第36回学会視察(広島)、委員会開催10～12回
糖尿病委員会	50,000	50,000	0	委員会2回、講師派遣他
障がい児・者福祉委員会	300,000	300,000	0	小児リハビリテーションセミナー・委員会
IT対策委員会	100,000	500,000	400,000	委員会6回、ホームページリニューアル、SNS開設費用
人件費	1,230,000	1,230,000	0	
給与手当・雑給	1,200,000	1,200,000	0	事務員(臨時職員)給与(95,000円×12ヶ月)、交通費等
法定福利費	30,000	30,000	0	事務員雇用保険料等
中国ブロック学会積立金	390,000	386,500	▲ 3,500	500円×773人
税務関係費	81,000	81,000	0	法人税(県税21,000円、市税60,000円)
業務委託費	500,000	500,000	0	連盟委託費500,000円
予備費	322,000	543,800	221,800	臨床実習指導者講習会講師費、慶弔費用、振込手数料等
合計	9,933,000	10,271,300	338,300	

役員改選について

令和5年度役員選挙立候補者

理事

安住 慎太郎（さとに田園クリニック）
山崎 祐輔（YMCA米子医療福祉専門学校）
中田 淳一（TUNAGU）
橋本 和幸（藤井政雄記念病院）
田村 淳（元町病院）
土中 伸樹（養和病院）
曾田 武史（鳥取大学医学部附属病院）
大丸 利沙（鳥取県中部医師会立三朝温泉病院）
松森 崇志（鳥取赤十字病院）
三谷 菅雄（清水病院）
山下 正悟（清水病院）
生原 加奈江（老人保健施設のじま）
藏本 慎（ウエルフェア北園渡辺病院）
森下 昇（鳥取市医療看護専門学校）
三嶋 可奈子（鳥取県立総合療育センター）
田中 武志（日野病院組合訪問看護ステーション）
福田 篤（ライフデザイン）

監事

大寺 弥（鳥取赤十字病院）
山根 隆治（鳥取県中部医師会立三朝温泉病院）
大森 太郎（鳥取大学医学部附属病院）

以上届出順

